

# 常任委員会の審査概要

## 総務建設農水委員会

### 【議案】令和7年度松浦市一般会計 補正予算(第1号)(関係分)について

○福島地域複合機能庁舎整備事業に1億2238万4千円が計上されました。福島支所庁舎、公民館、消防出張所の複合庁舎建設に係る地質調査、設計業務の業務委託に必要な予算計上であり、妥当と認めました。

なお、全体的なスケジュールとしては、当初予算で発注済みの地形測量が10月末までに完了予定であり、その後に住民説明会等を実施し、来年の9月ごろに基本計画を完成させ、各機能の配置等を決定した上で実施計画を行い、新築工事の開始を令和8年度とし、令和10年度末までに完成させたいとのことでした。

○デジタル田園都市国家構想交付金事業費から4500万円が減額されました。ドローンを活用した共同配送による新たなシステムの構築を図るとともに、市外需要の獲得を推進するとし、令和7年度当初予算に、新スマート物流プロジェクト事業の業務委託料として計上されましたが、

令和6年度の実績を精査した結果、ドローン配送の拠点や災害時のルート確保では、一定の成果が得られたものの、現時点では法制面や技術面において採算性や実現性に関する課題が多いため、令和6年度をもって本事業を終了することに伴い、全額を減額することとした。

この事業は、令和6年度に既に5千万円が投じられており、3月定例会での令和7年度当初予算の審議においても厳しい議論が重ねられ、安易に予算化を認めたものではありません。しかしながら、その後わずか1カ月で事業断念が決定され、今回の予算減額に至ったことは、予算計上に際し、慎重さを欠いた結果であり、多額の税金を使っているという認識がないのではないかとという厳しい意見や、今回のことを今後どのようにに生かしていくのかとの質問に対し、担当課からは、厳しいご意見を真摯に受け止め、今回の取り組みで分かったことを踏まえ、買い物難民対策や災害時等の対策について検討していきたいとの答弁がありました。

## 文教厚生産業委員会

### 【議案】松浦市廃棄物の減量及び適正処理等に関する条例の一部改正について

○一般廃棄物の適正な処理が、継続的かつ安定的に実施できるよう、し尿処理手数料を改定することに伴い、条例の一部を改正するものであり、妥当と認めました。し尿の収集運搬に要する経費やその上昇率、人口減少に伴う、し尿収集量の減少率、下水道および合併処理浄化槽の設置率など現状の把握を行い、市民の急激な負担の増も考慮し、現行の手数料を令和7年10月から、18リットルごとに20円増額することとした。

### 【議案】令和7年度松浦市一般会計 補正予算(第1号)(関係分)について

○高齢者のスポーツ推進のため、30周年を迎える松浦市グラウンド・ゴルフ協会への報償費として12万9千円計上され、事業実施に必要な経費であり、妥当と認めました。この経費については、他の高齢者スポーツ団体との整合性はとれているのかとの意見が出ましたが、今後、30年を基準とし検討したいとの説明がありました。



○不老山総合公園と鷹島モンゴル公園のリニューアルオープン等に向けての修繕費、手数料として、537万1千円計上され、事業実施に必要な経費であり、妥当と認めました。

○地場企業が生産効率の向上に資する設備投資を行い、かつ設備投資完了から1年経過後に雇用が維持または増加した場合に補助の対象とする松浦市地場企業支援特別奨励補助金として、350万円が計上され、事業実施に必要な経費であり、妥当と認めました。

○志佐小学校屋内運動場改築検討業務委託費として、46万2千円計上され、事業実施に必要な経費であり、妥当と認めました。